

2012年度

平成 24 年度

8th year

古事記編纂 1300 年を記念して、さまざまな事業に取り組みました。6 月には吉本新喜劇の南部町公演が開催されました。秋には赤猪岩神社線の道路も完成し、年末には「赤猪岩古代米」が誕生しました。また、10 月には町長、議会議員選挙が執行され、坂本町長が 3 選を果たしました。



古事記編纂 1300 年に合わせた吉本新喜劇南部町公演（平成 24 年 6 月）
南部町を舞台として、古事記の題材を取り入れた南部町オリジナル脚本 町民オーディションによって選ばれた町民も参加



古事記編纂 1300 年記念 箏曲「赤猪岩幻想」お披露目会（平成 24 年 11 月）



南部町オリジナル切手発売
（平成 24 年 11 月）



岩美町と災害時における相互応援協定を締結（平成 24 年 4 月）



赤猪岩神社前売店オープン
（平成 24 年 10 月）



「北方領土に関する全国スピーチコンテスト」で法勝寺中学校 2 年の内田涼葉さんが最優秀賞「内閣府特命担当大臣賞」を受賞（平成 25 年 3 月）



2013年度

平成 25 年度

9th year

東京オリンピック開催が決定した年。全国植樹祭に向けて、4月に県内全市町村を巡った「リレー植樹」がとっとり花回廊でゴールを迎えました。そして5月、当時の天皇皇后両陛下（現：上皇上皇后両陛下）のご臨席を仰ぎ、全国植樹祭が盛大に開催されました。



米子高島屋移動販売車「ローズちゃん号」営業開始
(平成 25 年 4 月)



国立音楽院南部校開校（平成 25 年 4 月）



とっとり花回廊にて第 64 回全国植樹祭開催
(平成 25 年 5 月)



第 64 回全国植樹祭天皇陛下お手植え（平成 25 年 5 月）



県営初の小水力発電所 賀祥発電所
運転開始記念式（平成 25 年 9 月）



南部町として初めての物産展「WE
LOVE 南部町フェア」が米子高
島屋で開催（平成 25 年 11 月）



国道 180 号南部バイパスが全線開通
(平成 26 年 3 月)

2014年度

平成 26 年度

10th year

消費税率が5%から8%に引き上げられた年。合併10周年という節目の年で10月に記念式典を開催し、更なる発展を誓った再出発の年でした。大規模太陽光発電施設の竣工、町内小中学校で1回目の土曜開校や再編した南部町版少子化対策事業のスタートなど、10周年を記念するにふさわしい年になりました。



南部町観光協会が初めて企画した昔の風習を再現した模擬花嫁道中（平成26年4月）



町制施行10周年記念式典（平成26年10月）



南部町大規模太陽光発電施設竣工（平成26年5月）



第56回鳥取県西部消防ポンプ操法大会（平成26年6月）



南部町合併10周年記念 第13回なんぶ町民花火大会（平成26年8月）



平成26年度献上梨選果引渡式（平成26年9月）



NOK株式会社による研究開発拠点及び国内生産拠点の拡充に係る協定書調印式（平成27年2月）



韓国ハンリム大学交流20周年記念事業（平成27年2月）



すみれこども園竣工式（平成27年3月）



なんぶ創生100人委員会 第1回全体会（平成27年3月）



グリーンパーク大山株式会社と災害時における応急対策業務協定を締結（平成27年3月）



2015年度

平成 27 年度

11th year

戦後 70 年の節目の年で、4 月よりマイナンバー制度が開始されました。町では、なんぶ創生 100 人委員会から総合戦略の提言を受け、「まちづくり会社」を立ち上げ、町の未来を自らが切り拓いていこうという運びになりました。また、環境省が次世代に残す貴重な里地里山 500 選に、町内全域の里地里山が指定されました。



LED で桜ライトアップ (平成 27 年 4 月)



第 1 回なんぶどろんこまつり (平成 27 年 8 月)



まちの保健室開始 (平成 27 年 9 月)



おかえりなさい！法勝寺電車イベント (平成 27 年 12 月)



イクボスなんぶ共同宣言及び南部町子育て応援企業認定証交付式 (平成 28 年 1 月)



父が南部町出身のココリコ遠藤章造さん出演の「南部町で子育てシミュレーション」動画撮影 (平成 28 年 3 月)